

2016年認定事業主

パナソニックエコソリューションズ

住宅設備株式会社（真岡市）



行動計画期間

平成23年4月1日～平成26年12月31日

取組内容

- ①両立制度を取得しやすい環境づくりのため、休業等取得者への情報提供を実施。また、管理者や労働者向けに各種制度概要等の情報提供を実施。
- ②男性も育児参加できる環境づくりのため、管理者の研修参加や、男性労働者に対して育児休業の取得を奨励。
- ③所定外労働時間の削減に向けた措置として、労使で各職場の時間外状況を認識し、個別フォローを実施するとともに、各拠点で最低月2回の定時退社日の設定等を行った。

企業のコメント

「ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて」

当社は、労使一体となってワークライフバランスの実現に向けて取組んできました。当初は形式的な行動計画で、具体的な活動に結びつかなかった時期もありましたが、課題は明確であったことから、既存制度や取り組みの強化を図ると共に、時間外削減や年休取得促進、効率的勤務態勢など「働き方」の改善、及び情報提供や研修実施による知識向上と意識改革に注力しました。

まだまだ道半ばではありますが、徐々に従業員の意識が変わってきたことが実感できますので、引き続きワークライフバランスの実現に向けて意識啓発、風土醸成に取り組んでいきます。

「くるみん」マークは、採用活動に効果があると考えておりますので、活用していきます。

男性育児休業取得者のコメント

長女の誕生後1年が経過し、妻の育児休業期間が終了するタイミングに合わせて育児休業を9ヶ月間取得しました。この期間、育児と家事全般をこなす日々で当初は戸惑い等もありましたが、子供が1歳から2歳にかけて、よちよち歩きからどんどん成長する時間を共に過ごせたことは、人生の中で、会社での仕事だけでは味わえない自分自身の財産となっています。家事、育児に積極的に協力できたことは、子供との関係に加え、妻との関係においても有意義だったと実感しており、男なら一人暮らしと育児休暇は絶対に経験すべきと今も感じています。